

ATファイル

パララントAT

B・ATM-04-SA

チャビィー

機体クラス M カスタムポイント 2 基本価格 25,000 開発 宇宙総軍兵器設計局

DATA

これまでの主力ATであるファッティィーをさらに簡素化し量産効果を高めた機体。防御力は悪化したが、軽量化により若干の機動力アップが見込まれたため生産が開始された。しかし、量産効果の上昇は期待どおりのものとはならず、総合戦闘力もファッティィーとさほどに変わらないことが指摘され、前線への配備数は限定的なものにとどまった。

基本性能

射撃修正	:±0	センサー性能	:±0	ホヴァリング		バーニア(宇宙用)	
格闘修正	:±0	装甲値	:6	速度	:5	速度	:5
反応修正	:−6	HP	:25	旋回値	:2	旋回値	:3
パワー	:7						

格闘武器

名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	7	±0	∞

射撃武器

名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射
G・BATM-51 マシンガン	9	−4	±0	−5	−11	50	8M	×/○
G・BATM-52-G マシンガン	9	−5	±0	−5	−11	50	8M	×/○
:付属グレネードランチャー	10	−14	−6	−11	−15	60	2	○/×

カスタマイズ

宇宙用バーニア(0)	ホヴァリングノズル(0)			
------------	--------------	--	--	--

※優れた設計により、BPスペース+1

B・ATM-04-ST

チャビィー

機体クラス M カスタムポイント 1 基本価格 30,000 開発 宇宙総軍兵器設計局

DATA

チャビィーの陸戦用バリエーション。脚部にグライディングホイールを装備し、バックパックをウェポンマウント化している。格闘戦武器は装備されていないが、陸戦用ファッティィーと比べて格段に向上した機動力を評価するパイロットは多い。登場が百年戦争停戦間近であったため、前線への配備数は少なかった。

基本性能

射撃修正	:±0	センサー性能	:±0	ローラーダッシュ	
格闘修正	:±0	装甲値	:6	速度	:6
反応修正	:−6	HP	:25	旋回値	:3
パワー	:7				

格闘武器

名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	7	±0	∞

射撃武器

名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射
G・BATM-51 マシンガン	9	−4	±0	−5	−11	50	8M	×/○

G・BATM-52-G マシンガン	9	-5	±0	-5	-11	50	8M	×/○
:付属グレネードランチャー	10	-14	-6	-11	-15	60	2	○/×

カスタマイズ

マガジンマウント/マガジンラック(1)	グライディングホイール(0)		
---------------------	----------------	--	--

※優れた設計により、BPスペース+1

B・ATH-X1-SA

ポッドベリ

機体クラス H カスタムポイント 10 基本価格 300,000 開発 宇宙総軍兵器設計局

DATA

異能結社の技術を導入して設計されたバラントの新型AT。基本的にはファッティの拡大強化型であるが、強固な装甲と大出力とを兼ね備えている。高コストゆえに生産数こそ多くはないが、主に独立親衛重AT連隊に集中配備された同機は第4次銀河大戦勃発後、遭遇したギルガメスAT部隊を恐怖のどん底に叩き込んだ。

基本性能

射撃修正 : ±0	センサー性能 : ±0	ホヴァリング	バーニア(宇宙用)
格闘修正 : ±0	装甲値 : 7	速度 : 7	速度 : 7
反応修正 : -6	HP : 35	旋回値 : 2	旋回値 : 3
パワー : 8			

格闘武器

名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	8	±0	∞
アームパンチ(右)	9	+5	7M
アームパンチ(左)	9	+5	7M

射撃武器

名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射
G・BATM-07 カタバルトランチャー改	9	-1	+2	-6	-14	30	15M	×/○

シールド

装甲値 +2

カスタマイズ

出力強化レベル1(2)	積層プラスチック装甲(0)	強化型宇宙用バーニア(2)	強化型アームパンチ(1)×2	シールド(大)(2)
強化型ホヴァリングノズル(2)				

M・ATM-03-ST

ムルディア・ファッティ

機体クラス H カスタムポイント 0 基本価格 5,000 開発 ムルディア軍

DATA

ムルディア星域自由解放同盟軍で使用されているファッティのデッドコピー。低コストのため自由解放同盟軍AT部隊では主力ATとして使用されている。

基本性能

射撃修正 : -3	センサー性能 : ±0	ローラータッシュ
格闘修正 : -3	装甲値 : 6	速度 : 4
反応修正 : -10	HP : 30	旋回値 : 2
パワー : 6		

格闘武器

名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	6	±0	∞

射撃武器

名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射
G・MATM-01 ATマシンガン	9	-3	+1	-7	-15	30	15M	×/○
G・MATM-02 ソリッドシューター	11	-15	-8	-12	-15	60	15	×/×
G・BATM-07 カタパルトランチャー改	9	-1	+2	-6	-14	30	15M	×/○

カスタマイズ

旧型グライディングホイール(0)				
------------------	--	--	--	--

型式番号不明 ゾンビーフロッガー

機体クラス H カスタムポイント 2 基本価格 不明 開発 バラント軍懲罰部隊

DATA

バラント軍の懲罰部隊が、撃破されたATのスクラップを現地で再生して使用していた機体。ベースはB・ATM-05だが、頭部や腕部などがATM-09のものに変更されている機体も多かった。極めて信頼性が低く、戦闘中に機能を停止してそのまま使い捨てられるのが常だった。

基本性能

射撃修正	: -2	センサー性能	: ±0	ローラーダッシュ	
格闘修正	: -2	装甲値	: 6	速度	: 6
反応修正	: -12	HP	: 35	旋回値	: 3
パワー	: 6				

格闘武器

名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	6	±0	∞

射撃武器

名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射

カスタマイズ

強化型グライディングホイール(2)				
-------------------	--	--	--	--

その他のスペック

詳しくは、バラント機甲猟兵の項目にある《スクラップ再生》の異能を参照。

B・ATM-03-SAC ファッティー・カスタム

機体クラス H カスタムポイント 4 基本価格 39,000 開発 宇宙総軍兵器設計局

DATA

陸戦や艦内戦に難のあるファッティを補うため開発されたホヴァリング性能強化型。惑星総軍からの期待は大きかったが、コストの割に向上した機動力はたいしたものではなく、グライディングホイールを装備した陸戦用ファッティの登場を促す結果にしかならなかった。

基本性能					
射撃修正	: ±0	センサー性能	: ±0	ホヴァリング	バーニア(宇宙用)
格闘修正	: ±0	装甲値	: 6	速度	: 6
反応修正	: -10	HP	: 35	旋回値	: 2
パワー	: 7				

格闘武器			
名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	7	±0	∞

射撃武器									
名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射	
G・BATM-07 カタバルトランチャー改	9	-1	+2	-6	-14	30	15M	×/○	

カスタマイズ			
強化型宇宙用バーニア(2)	強化型ホヴァリングノズル(2)		

B・ATM-05-GAC
陸戦用ファッティ・カスタム

機体クラス **H** カスタムポイント **6** 基本価格 **20,000** 開発 **宇宙総軍兵器設計局**

DATA
陸戦用ファッティの局地戦タイプ。装甲と格闘戦能力が強化されている。特にアームパンチを装備することで向上した格闘戦能力は多くのパイロットに支持され、上層部に対する意見具申に発展するほどであった。エースパイロットの中には、現地改修によってこのタイプの機体を手にする者も多かったと言われている。

基本性能					
射撃修正	: ±0	センサー性能	: ±0	ローラーダッシュ	
格闘修正	: ±0	装甲値	: 7	速度	: 4
反応修正	: -15	HP	: 35	旋回値	: 3
パワー	: 7				

格闘武器			
名称	威力	格闘修正	使用回数
パンチ	7	±0	∞
アームパンチ(右)	8	+5	7M
アームパンチ(左)	8	+5	7M

射撃武器									
名称	威力	1~5	6~10	11~15	16~20	最大射程	使用回数	間接/連射	
G・BATM-07 カタバルトランチャー改	9	-1	+2	-6	-14	30	15M	×/○	

カスタマイズ			
増加装甲レベル1(3)	マガジンマウント/マガジンラック(1)	アームパンチ(火薬式)(0)×2	強化型グライディングホイール(2)